

平成 28 年度 決算

普通会計 決算 認定 特別委員会 説明資料

教育委員会

目 次

I	平成28年度教育委員会主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	7
III	歳入歳出決算額	18
1	一般会計決算額	18
	(1) 歳入決算額	18
	(2) 歳出決算額	19
2	特別会計決算額	20
	(1) 歳入決算額	20
	(2) 歳出決算額	20

I 平成28年度教育委員会主要施策の成果の概要

〈教育振興計画（第2期（平成25年度～29年度））の基本目標〉

『とくしまの教育力を結集し、未来を創造する、たくましい人づくり』

～県民とともに考え、ともに育むオンリーワン教育の実現～

1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現

（教育創生課，教職員課，学校教育課，体育学校安全課，教育文化課，文化の森振興本部）

（1）キャリア教育の推進

発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を実施するとともに、体験的な活動を充実させることにより、児童生徒の社会的・職業的自立のために必要な能力や態度を育成した。

「6次産業化実践教育による地域プロフェッショナル人材育成事業」では、農業・工業・商業科設置高校等が連携し、6次産業化をプロデュースする人材を育成する実践的な取組を充実・発展させるとともに、高等教育機関等と連携・接続する「6次産業化専門学科」の設置に向けた準備を進め、地域の活性化を担う即戦力となる人材育成を推進した。

また、選挙権年齢の引き下げを契機に主権者教育を一層推進した。

（2）グローバル化に対応した教育の推進

児童生徒にグローバル社会における英語の必要性について理解を促し、外国語（英語）学習のモチベーションの向上を図りつつ、外国語（英語）を使う機会を拡大した。

「Tokushima 英語村プロジェクト・ステップアップ事業」では、次世代グローバル・リーダーを育成するため、「徳島サマースクール（高校生対象）」などの英語をベースとした多様性を育む体験プログラムを、小・中・高校生それぞれに実施するとともに、新たに「ジュニア観光ガイド（高校生対象）」を養成した。

（3）ICT活用能力の育成

これからの時代を担う児童生徒に必要なICT活用能力の育成に向け、情報モラルを身につけ、必要な情報を主体的に収集・判断・処理等し、発信・伝達等ができるようにするための取組を行った。

(4) スポーツ文化の創造

競技人口の拡大や重点的・集中的な強化策の視点も踏まえ、関係機関との連携を図り各種事業を効果的に進めた。

また、未来のトップアスリートを徳島から「発掘・育成・強化」するため、鳴門渦潮高校と鳴門・大塚スポーツパークを中心に、選手育成と指導者養成のための各種大会や研修会、講習会を実施するとともに、全国大会で上位入賞をめざす選手や運動部を支援するなど、オリンピック開催に向け、競技力向上とトップアスリート育成のための取組の充実を図った。

(5) 伝統文化の継承と文化芸術の創造

学校における伝統文化・文化財の継承に資する教育を推進するとともに、児童生徒がふるさとの文化について県内外で発信できるよう、「あわっ子文化大使」の育成と、活躍の場の創造に取り組んだ。

また、阿波人形浄瑠璃や藍染め、ベートーヴェン「第九」の合唱等、文化芸術の継承・普及に取り組む児童生徒の活動を支援した。

さらに、「板東俘虜収容所関係資料」について、ユネスコ「世界の記憶」への登録をめざし、鳴門市と共同で取組を進めた。

文化の森総合公園各館においては、資料の継続的な収集に努めるとともに、魅力的な展示や体験学習等の実践を通し、伝統文化の継承と文化芸術の創造につなげた。

2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現

(学校教育課，特別支援教育課，人権教育課，体育学校安全課，教育文化課)

(1) 確かな学力の育成

「基礎的・基本的な知識・技能」に加え、それらを活用して課題を解決するために必要な「思考力・判断力・表現力等」、さらには「主体的に学習に取り組む態度」を「学力」の重要な3要素ととらえ、「徳島『確かな学力』育成プロジェクト」に基づき、教員の指導力向上及び授業改善のための重点的・継続的な支援を充実し、児童生徒の「確かな学力」を育成した。

また、「めざせ!!『Super Student』プロジェクト」では、高い志を持つ高校生を対象に、次代のトップリーダー育成を目標として「徳島ウインターキャンプ」を実施した。

(2) 豊かな心の育成

規範意識を育成し、いじめや暴力行為を許さず、生命を大切にする心や思いやりのある心、豊かな感性を育むため、家庭や地域と連携を図り、子供の発達段階に応じた道徳教育の充実を図った。

また、「いのちと心のサポート事業」では、将来にわたり自他の生命を守り育てることができる児童生徒を育成するため、外部人材を活用した「いのちと心の授業」の実施や、大学と連携した「徳島版予防教育」の普及とともに、スクールカウンセラーによる相談支援体制の充実を図った。

(3) 健やかに生きる力の育成

子供の体力を向上させるため、学校体育の充実を図るとともに、子供たちが主体的に運動を継続し、運動習慣の確立を図る取組を推進した。

また、学校における食育、健康教育を推進し、生涯にわたって健康な生活が送れるよう運動習慣の確立と望ましい生活習慣の形成を図った。

(4) 個性がひらく特別支援教育の推進

特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、幼児期から就労期まで一貫した指導・支援が行えるよう、一人一人の自立と社会参加を見据えた取組を推進した。

また、「徳島発！発達障がい等『とくしま支援モデル』充実事業」では、子供の特性に合わせた本県独自の教材開発やアドバイザーチームを活用した学校コンサルテーション、先進的な実践研究を行うとともに、企業や関係機関と連携した効果的な就労支援モデルを構築した。

(5) 行動につながる人権教育の推進

すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、「徳島県人権教育推進方針」に基づき、学校の教育活動全体を通じて人権教育を推進した。

また、人権教育の指導内容や指導方法等の研究・実践を進め、幼児児童生徒の知識・理解を深め、確かな人権感覚を育て、実践力を養うとともに、教員の指導力の向上と資質の向上を図った。

(6) 豊かな感性を育む芸術文化活動の推進

芸術文化に関する体験学習や優れた芸術文化の鑑賞機会の充実を図ることにより、児童生徒の豊かな感性や情操、創造力、コミュニケーション能力等を養うとともに、文化芸術リーディングハイスクールの取組を強化した。

また、「徳島県中学校文化連盟」や「徳島県高等学校文化連盟」の活動を支援するとともに、「全国中学校総合文化祭」「全国高等学校総合文化祭」「近畿高等学校総合文化祭」への参加等、活躍する機会の充実を図った。

3 人権を尊重し、社会全体で取り組む教育の実現

(教職員課，学校教育課，人権教育課，体育学校安全課，生涯学習課)

(1) 学校・家庭・地域の連携の推進

県民の教育に対する理解を深めるとともに，学校・家庭・地域が一体となった教育体制づくりを進めた。

「放課後子供教室推進事業」や「週末等の教育支援体制構築事業」では，地域住民の参画を得て，放課後や週末等における安全・安心な居場所の確保と，多様な学びや体験活動の機会の提供を支援した。

また，学校・地域との連携により，家庭教育に関する研修会などにおける中心的な役割を担う人材を育成し，家庭教育力の向上と社会全体で家庭教育を支援する気運の醸成を図った。

(2) とくしまの教育力の活用

地域住民の教育支援活動への参画を通して，地域ぐるみで子供たちを育てる気運の醸成を進めた。

学校支援地域本部の設置による学校支援ボランティアの組織化を図る「地域ぐるみの学校支援事業」などの取組の充実に努め，家庭での学習が困難な中学生等を対象とした学習支援を行う「地域未来塾」を推進した。

(3) 幼児期の成長を支える取組の推進

幼稚園と保育所，認定こども園，小学校との連携・接続を強化し，発達や学びの連続性を踏まえた教育活動を推進するとともに，家庭，地域社会の教育力を生かしたネットワークを構築することにより，幼児の日々の生活の連続性を踏まえた幼児教育の充実に取り組んだ。

(4) 社会教育における人権教育の充実

幼児期から高齢期に至るそれぞれのライフステージに対応した交流活動や研修会，研究大会等の人権に関する多様な学習活動を展開していくことを通じて，同和問題をはじめ様々な人権問題について理解を図るとともに，人権尊重の意識の高揚に努めた。

(5) 地域の教育に貢献する人材の育成

地域の絆を強め，地域の教育力を高めるため，人権教育や防災・減災をはじめとした地域の課題解決に取り組む人材の育成を進めた。

4 夢と希望に向かって学び続ける教育の実現

(学校教育課, 生涯学習課, 教育文化課, 文化の森振興本部)

(1) 多様なニーズに対応した学習機会の提供

県民の学習意欲を高めるとともに、県民に満足を与える学習機会を提供するため、質の高い生涯学習情報を提供する体制づくりを進めた。

また、日本語指導が必要な児童生徒を支援するためのネットワークを作り、帰国・外国人児童生徒が、早期に効果的な日本語教育が受けられ、生き生きと学校生活を過ごすことができるようにした。

(2) 学びの環境の充実

生涯にわたって学び続けることができる生涯学習社会の実現をめざすための取組を、文化の森総合公園各館をはじめ生涯学習に関連する各施設において推進した。

また、図書館ネットワークシステムを更改し、検索速度の向上をはじめ、高齢者・障がい者にもやさしい画面や機能の導入など、図書館利用者の利便性の向上やサービスの充実を図った。

(3) 郷土とくしまから学ぶ機会の充実

子供たちが、郷土の自然や歴史・文化に対して理解を深めることができるよう、学校での授業・課外活動において、文化の森総合公園各館が保有する資料の活用を図るとともに、学芸員等専門職員の講師派遣をより一層進めた。

(4) 文化遺産を活用した学びの場づくり

県内所在の文化財について基礎調査を行い、文化財の適切な保存・活用を図るとともに、県民の参加を得ながら、文化財を活かした地域づくりをめざす各地域の取組を支援した。

「いにしえから未来へ！『とくしまの歴史文化』発見・発信プロジェクト」では、「徳島の歴史を物語るたから」のもつ魅力を再発見し発信していくため、地域に残る重要遺物・遺跡の国指定に向けた取組を推進していくとともに、埋蔵文化財総合センター「レキシルとくしま」を拠点に、県内の文化財を総合的に公開活用した。

(5) 学び続ける場と機会の充実

生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現をめざし、これまでの学習成果を指導者や教育支援者としての活動につなげることにより、さらなる生涯学習意欲の向上を図った。

5 安全・安心で魅力あふれる教育の実現

(施設整備課, 教育創生課, 教職員課, 福利厚生課, 学校教育課, 体育学校安全課)

(1) 安全・安心なとくしまの学校づくり

南海トラフ巨大地震等に備え, 学校施設等の耐震化を推進し, 児童生徒が, 安全・安心に学ぶことのできる教育環境の実現に努めるとともに, 県立学校については, 中核的な避難所として機能するように, 施設・設備の強化・充実を進めた。

また, 児童生徒が自然災害等の危険に際して自らの命を守り抜くため, 「主体的に行動する態度」の育成や, 安全で安心な社会づくりに貢献する意識の向上を図るとともに, 児童生徒一人一人が生き生きと活動でき, 「心の居場所」となる魅力のある楽しい学校づくりを推進した。

「高校生防災士育成・活躍推進事業」では, 高校生の「防災士」の資格取得を支援し, 関係機関と連携しながら「防災士」としての活躍の機会を提供することで, 地域防災の担い手となる人材の育成を推進した。

(2) 社会の変化に対応した魅力ある学校づくり

県民にとって魅力のある教育活動を展開していくための高校再編を進めるとともに, 少子化の進行やグローバル化への対応など中長期的な課題に対する調査・研究を行い, 社会の変化に対応したこれからの高校教育を創造した。

また, 「『阿波の元気もり森』推進事業」では, 次代の林業を担う人材を育成するため, 「森林クリエイト科」を新設した那賀高校と三好高校を実践校とし, 林業教育を基盤とした新たなキャリアパスシステムを構築し, 推進した。

(3) 希望に導く教職員の育成

優秀な人材の確保を図るとともに, 教職生活全体を通じて学び続ける教員を支援するなど, 教職員の資質能力向上に向けた仕組みづくりや研修の充実に努めた。

また, メンタルヘルス対策や健康管理対策等を行い, 教職員が安心して教育活動に専念し, その能力を存分に発揮できるための支援策を推進した。

(4) 教育機関の運営体制の充実

教職員の児童生徒と向き合う時間を増加させるために, ICTを活用した校務の情報化に取り組み, 校務負担の軽減を図った。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の推進	6次産業化実践教育による地域プロフェッショナル人材育成事業	6次産業化教育に対応し、地域の活性化を担う即戦力となる人材を育成するため、農業・工業・商業科設置高校等が連携し、6次産業化商品の開発などを通して「6次産業化をプロデュースする人材」を育成する実践的取組を充実・発展させるとともに、高等教育機関等と連携・接続をした「6次産業化専門学科」を設置した。 (25,157)
	未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト	将来の地域経済の発展を支え、社会で活躍できる人材を育成するため、家庭、地域、経済団体等と連携した取組を推進するとともに、生徒のキャリアプランニングを推進する「キャリア教育」を展開した。 (6,733)
	スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業	高度な知識・技術を身に付けた社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成するため、地域のことを深く知り、地域の魅力を創出し、それらを世界に向け発信する実践的取組を実施した。 (4,000)
	「エシカル消費」推進プロジェクト	社会と環境に配慮した消費行動への意識を高めるため、高校生が多様な主体と連携して「エシカル消費」を実習し、その成果を小中学生等に発信した。 (939)
	学校における主権者教育推進事業	児童生徒が政治を身近なものと考え、社会参画の意識を育てるため、教員研修や学校での体験講座を実施するとともに、主権者教育で身に付けさせた力や指導方法等を示した「学校における主権者教育を推進するための指針」や、主体的に社会の形成に参画しようとする意欲・態度を育成するため高校生向けハンドブックを作成・配布した。 (1,225)
	Tokushima 英語村プロジェクト・ステップアップ事業	小・中・高等学校を通じて英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や能力の育成を図るとともに、広く世界に目を向け、国際協調の精神を育むため、外国人との交流や体験活動、「ジュニア観光ガイド」の養成により、他者と協働しながら未来を拓くことのできるグローバル人材を育成した。 (18,495)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現	徳島グローバルスタンダード人材育成事業	<p>社会の多様な場面でグローバル化が進む中、本県の成長を牽引する人材を育成するため、学校間交流を行っているドイツ・ニーダーザクセン州やアジア諸地域等において、ツールとしての英語を用い、各学校の特色を活かしたより深化した学習を行った。</p> <p>(3,600)</p>
	外国人英語指導助手配置事業	<p>本県における英語教育の改善と充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を通じて外国人との相互理解を深め、本県の国際化の促進に資するため、高等学校等に外国人英語指導助手を配置した。</p> <p>(98,705)</p>
	英語教育強化地域拠点事業	<p>小学校における英語教育の早期化、教科化や、中・高等学校における英語教育の高度化等の英語教育改善に向けた実証的資料を得るため、国の指定事業を活用した研究開発を行った。</p> <p>(2,935)</p>
	スーパーグローバルハイスクール事業	<p>高等学校段階から語学力、幅広い教養、問題解決能力等の国際的素養を身に付けるため、国際化を進める大学や企業等と連携を図り、質の高いカリキュラムの開発・実践を行った。</p> <p>(8,000)</p>
	海外における商業教育システム構築支援事業	<p>生徒の国際ビジネスの理解を図るため、カンボジアの学生と共同開発した商品を、現地で本格的に生産・販売するための生産ラインの加工場建設を開始するとともに、カンボジア国内で市場流通させ、カンボジア-日本友好学園の学校運営を支援した。</p> <p>(16,759)</p>
	渦潮スポーツアカデミー推進事業	<p>未来のトップアスリートを徳島から発掘・育成・強化するため、鳴門渦潮高校や鳴門・大塚スポーツパークを中心に、県内のスポーツ拠点施設と相互に連携しながら、各施設の特徴を活かして、合宿や強化練習・講習会等を展開した。</p> <p>(7,324)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現	徳島トップスポーツ校育成事業	本県高校スポーツの競技力向上と普及・振興を図り、全国大会で入賞できる部活動を育成するため、強化推進校・競技普及校・地域活性化校の3つのカテゴリーに分けて指定し、それぞれの特徴に応じた活動を支援した。 (12,800)
	競技スポーツ重点強化対策事業	長期的な展望に基づいたジュニア層からの強化を図るため、小学校における競技会や調査研究等を行うとともに、中・高等学校における県外有力校との練習試合や強化合宿等を行った。 (7,730)
	羽ばたけあわっ子！文化芸術共創・発信事業	中学生の文化芸術力を高めるため、「あわっ子文化大使」を育成するとともに、県中学校文化連盟と連携し、中学生の文化芸術の発表の場の拡大・充実を図った。 (4,511)
	「板東俘虜収容所関係資料」ユネスコ記憶遺産プロジェクト	「板東俘虜収容所関係資料」の平成31年ユネスコ記憶遺産登録を目指すため、鳴門市と共同で申請準備を進めるとともに、機運の醸成を図った。 (5,080)
	韓国美術館との交流・徳島PR事業	韓国の慶南（キョンナム）道立美術館において「徳島県立近代美術館所蔵作品展」が開催されるにあたり、「あわ文化」と「徳島の魅力」を発信し、「徳島へのインバウンド」の拡大を図るため、美術展の開催期間中、本県の文化、観光・物産などを幅広く紹介するPR事業を実施した。 (2,071)
	文化の森各館企画展等開催費	本県文化を先導する拠点としての役割を果たし、文化活動の活性化を図るため、文化の森各館において企画展等を開催した。 (1) 博物館 7,211 (2) 近代美術館 23,175 (3) 文書館 734 (4) 21世紀館 3,723 (5) 鳥居龍蔵記念博物館 2,928 計 (37,771)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	学力向上「徹底」プロジェクト	本県の学力向上の課題を解決するため、鳴門教育大学と連携協力し、学力・学校力向上拠点地域を中心に、研究授業や研究協議会等の充実に継続的な支援を実施し、その成果を全県的に普及するとともに、本県独自の学力・学習状況調査により6年間を通したPDCAサイクルの構築・定着を図った。 (10,245)
	めざせ!!「Super Student」プロジェクト	将来、社会の各分野を牽引していく高い人間力を備えた「Super Student」育成のため、京都大学等との連携を活かし、学校の枠を越えて切磋琢磨する合宿「徳島ウインターキャンプ」や、「科学五輪チャレンジ」を実施した。 (3,186)
	道徳教育総合支援事業	道徳教育の充実を図るため、教員研修の実施や学校への講師派遣等による指導方法の改善に取り組むとともに、道徳教育推進のパンフレットの配付や講演会を実施した。 (6,351)
	いのちと心のサポート事業	将来にわたり自他の生命を守り育てることができる児童生徒を育成するため、専門性・経験豊富な外部人材を活用した「いのちと心の授業」や、高等教育機関と連携した「徳島版予防教育」の普及、スクールカウンセラーの相談支援体制の充実等、いのちと心について考えを深める取組を実施した。 (71,031)
	体力アップ!サンライズ事業	子どもの体力を向上させるため、専門的な指導員による体育科授業の支援を行うとともに、ICTによるランキングシステムの活用により運動習慣の確立を図るなど、地域、学校、家庭が連携した運動環境の整備を行った。 (460)
	元気なあわっ子憲章推進事業	徳島の未来を担う元気なあわっ子を育成するため、「元気なあわっ子憲章」について広く県民に周知を図るとともに、生活習慣改善・肥満予防の取組を実施した。 (2,079)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	徳島発！発達障がい等「とくしま支援モデル」充実事業	発達障がい等のある児童生徒への支援を充実させるため、子どもの特性に合わせた本県独自の教材開発やアドバイザーチームを活用した学校コンサルテーション、先進的な実践研究などを行うとともに、企業や関係機関と連携した効果的な就労支援モデルを構築した。 (14,720)
	特別支援「西部モデル」構築事業	県西部地域における特別支援教育を推進するため、地域住民の協力による実習機会の充実や、「発達障がい者総合支援センターアイリス」等関係機関との連携により特別支援教育の「西部ならでは」の取組を展開した。 (1,727)
	とくしま特別支援トータルネットワーク事業	個々の発達に即した特別支援教育の充実を図るため、各特別支援学校の専門としている障がい種等に関する教職員研修や、小・中・高等学校への相談支援を実施するなど特別支援学校を核とした全県支援ネットワークを構築した。 (2,930)
	とくしま・すだちサポート事業	特別支援学校において、障がいのある生徒の就労を促進するため、ビルメンテナンスや介護など、雇用ニーズに対応した分野の「特別支援学校版技能検定」を行うなど、職業スキルの獲得に結びつく充実した指導を実施した。 (2,355)
	人権教育研究推進事業	人権教育の一層の推進を図るため、学校、家庭、地域社会が一体となった教育上の総合的な研究や、学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施した。 (2,600)
	中・高生による人権交流事業	人権問題を解決する実践力を身につけた生徒を育てるため、県内の中学校・高等学校等の生徒を対象に人権交流を実施した。 (1,170)
	人権教育指導員委嘱事業	児童・生徒の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を選任し、県内すべての学校を対象に人権教育の指導を行った。 (1,548)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	輝け高校生！文化芸術創造・発信事業	徳島県の文化力を全国に発信するため、文化芸術リーディングハイスクールに指定された名西高校を文化芸術教育の拠点校として育成するとともに、阿波の伝統文化継承に取り組む学校や、文化活動の充実・発展に取り組む県高等学校文化連盟を支援した。 (50,825)
3 人権を尊重し、社会全体で取り組む教育の実現	放課後子供教室推進事業	心豊かでたくましい子供を社会全体で育むため、余裕教室等を活用して放課後の子供の安全・安心な居場所を確保し、地域の方々の参画を得て、多様な学びや体験活動を推進した。 (34,622)
	週末等の教育支援体制構築事業	多様で変化の激しい社会に対応する力を育成するため、週末や長期休業日に、学校または社会教育施設等において地域の人材による児童・生徒を対象とした講義や体験活動の実施を推進した。 (660)
	家庭教育推進・強化事業	家庭教育力の向上と社会全体で家庭教育を支援する気運の醸成を図るため、家庭教育に関する施策を総合的に推進した。 (2,428)
	地域ぐるみの学校支援事業	地域の教育力の向上を図るため、中学校区を単位として学校支援ボランティアを配置し、登下校安全指導や校内環境整備など学校教育活動の支援を行うとともに、家庭での学習が困難な中学生等を対象とした学習支援体制の整備として、「地域未来塾」の設置を推進した。 (7,099)
	スーパーオンリーワンハイスクール事業	地域に誇りを持ち、そのよさを全国や世界に向けて情報発信できる人材を育成するため、高校生が独自に企画実施する地域や学校の特色を活かした「全国や世界を目指す」取組を支援した。 (9,488)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 人権を尊重し、 社会全体で取り 組む教育の実現	「NIPPON」探究ス クール事業	我が国と郷土を愛し他国を尊重する態度と心を育成するため、主として明治から昭和における世界の中の「NIPPON」、日本の中の徳島を探究するとともに、生徒自身が国家及び社会の責任ある形成者となるための教養や行動規範等について考える機会を設けた。 (1,200)
	高校生防災士育成・活躍推進 事業	南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、地域防災の担い手となる人材を計画的に育成するため、現役高校生の「防災士」資格取得を支援するとともに、関係機関と連携しながら「防災士」の活用を図り、地域防災力の強化を推進した。 (5,327)
4 夢と希望に向 かって学び続け る教育の実現	帰国・外国人児童生徒“いき いき”事業	国際理解教育の活性化とその一層の充実を図るため、民間団体等との協働により、日本語教育のスキルを持つ人材を活用し、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援や国際理解教育活動等における教員への支援を行った。 (4,875)
	とくしまネットワーク図書館 システム更改費	「とくしまネットワーク図書館システム」の安定的な運用と図書館利用者の利便性の向上やサービスの充実を図るため、新たな機能を導入した図書館システムの更改を行った。 (60,674)
	恐竜展開催事業	子どもたちをはじめ幅広い世代に人気のある「恐竜」の魅力を知ってもらい、更に夏期に県内外からの集客を図るため、徳島新聞社及び福井県立恐竜博物館との連携により大型恐竜展を開催した。 (15,000)
	文化の森野外劇場屋根設置事 業	雨天時における利便性を向上させるため、文化の森野外劇場の円形客席の上部に固定式の膜構造屋根を設置することとし、実施設計等を行った。 (15,394)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
4 夢と希望に向かって学び続ける教育の実現	いにしえから未来へ！「とくしまの歴史文化」発見・発信プロジェクト	文化財の魅力で郷土徳島を元気にするため、埋蔵文化財等の「徳島の歴史を物語るたから」のもつ魅力を発信するとともに、史跡指定に向けた整理などを通じて新たな魅力を発見することで、文化財をこれまで以上に幅広く活用した。 (9,895)
	守護町勝瑞遺跡支援事業	本県を代表する歴史文化遺産である「守護町勝瑞遺跡」を県内外に発信し地域振興につなげるため、藍住町が実施する「城館跡整備事業」に対して支援を行った。 (5,000)
	文化財保存修理事業	文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して支援した。 【主な事業】 1) 国選定「三好市東祖谷山村落合」重要伝統的建造物群保存地区保存対策事業 2) 国指定「木造聖観音座像」保存修理事業 (11,985)
	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	文化財保護に資するため、四国横断自動車道関連事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査等を実施した。 1) 発掘調査費 99,728千円 2) 出土品整理費 104,396千円 計 (204,124)
5 安全・安心で魅力あふれる教育の実現	高校施設耐震診断・改修事業	生徒の安全・安心を確保するため、高校施設の耐震化等の一層の推進を図るとともに、阿南工業高校と新野高校再編に向け、新校舎の整備を進めた。 (739,673)
	県立高校総合寄宿舍耐震化等推進事業	南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に備えるため、県立高校総合寄宿舍の再編に向け、施設の耐震化を図った。 (286,586)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 安全・安心で 魅力あふれる教 育の実現	県立学校避難所施設強化・充 実事業	県立学校を中核的な避難所と位置づけ、避難所としての機能強化を図るため、太陽光発電設備の設置等、必要な施設整備を行った。 (212, 046)
	県立学校施設長寿命化推進事 業	施設の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を図るため、各県立学校施設の「長寿命化計画」策定に向け、保全台帳を作成した。 (55, 462)
	「守るぞ！地域防災」推進事 業	地域防災の担い手となる人材の育成と実践力の向上を図るため、すべての県立高校で設置している「防災クラブ」における活動を支援するとともに、防災ボランティアとして必要な知識・技能を身につけた生徒の育成を図った。 (3, 887)
	実践的防災・安全教育総合推 進事業	学校における防災・安全管理体制の充実を図り、児童生徒等が主体的に安全を判断し行動できる能力を身につけるため、地域住民・保護者・関係機関との連携体制の構築に積極的に取り組む地域や学校を支援した。 (3, 525)
	体育・部活動あんしんサポー ト推進事業	体育授業や運動部活動における事故を未然に防止するため、事故防止に向けた研修会を行うとともに、中学校体育授業での武道必修化に対し、教員の指導力向上のための講習会や柔道安全対策指導員の配置等を行った。 (4, 108)
	「阿波の元気もり森」推進事 業	豊かな森林資源の未来を創造できる人材を育成するため、那賀高校と三好高校を実践校とし、林業教育を基盤とした新たなキャリアパスシステムを構築し、推進した。 (34, 612)
	新しい学校づくり推進事業	高校再編による新しい学校づくりや活性化を推進するため、円滑な統合に向けた学校間連携推進事業などの取組を行った。 (1, 876)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 安全・安心で 魅力あふれる教 育の実現	「地方と都市を結ぶデュアル スクール」モデル化事業	地方と都市の学校を結ぶ新たな教育環境を創造するため、地方のよさの体 験と情報発信を行える「新しい学校のかたち」のモデル化に向けた取組を実 施した。 (552)
	人口減少社会における高校教 育のモデル化事業	少子化の進行により小規模化が進む高校において教育の質を確保するため、 遠隔授業の導入について実証研究を行うことで、多様な教育活動の展開によ り人口減少下における高校教育のモデルを開発した。 (3,400)
	生徒の未来を「つなぐ」推進 プロジェクト	定時制・通信制課程生徒の社会人基礎力向上のため、就労支援・ソーシャ ルスキル向上支援・学力向上支援等を推進した。 (4,272)
	人口減少社会に対応した「小 中一貫教育推進事業」	各学校の人的・物的資源を相互に活用しながら多様な学びを保障するため、 分散型小中一貫教育である「チェーンスクール」と一体型小中一貫教育であ る「パッケージスクール」の2つの徳島モデルの全県展開を図った。 (3,892)
	教職員研修費	教員に必要な資質能力を育成するため、基本研修となる初任者研修、授業 力向上研修、教職5年次研修、10年経験者研修、各学校の中核となる教員 を養成するリーダーシップ養成研修等を実施した。 (27,573)
	教職員職場復帰支援事業	教員の職場復帰後のメンタル不調の再発を防止するため、復帰者の在籍校 に臨床心理士等を派遣し、本人及び管理職等との面談を行い、具体的な対応 への助言指導を行った。 (314)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 安全・安心で 魅力あふれる教 育の実現	情報化による魅力ある学校づくり推進事業	教職員が生徒一人ひとりと向き合う時間等を増加させ、魅力ある学校づくり等を推進するため、情報化により教職員の校務負担を軽減し、生徒の出欠管理、成績処理等の基本的な校務を共通システムとして行う「学校支援システム」の運用等を実施した。 (3,899)

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分、	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
教 育 政 策 課	139,746,000	141,742,823	141,742,823	0	0	1,996,823
コンプライアンス推進室	0	0	0	0	0	0
施 設 整 備 課	646,857,000	616,742,182	616,742,182	0	0	△ 30,114,818
教 育 創 生 課	112,317,000	74,433,660	74,433,660	0	0	△ 37,883,340
教 職 員 課	11,862,785,000	11,893,389,437	11,893,389,437	0	0	30,604,437
福 利 厚 生 課	338,091,000	338,741,482	338,741,482	0	0	650,482
学 校 教 育 課	4,161,023,000	4,138,032,171	4,137,391,865	0	640,306	△ 23,631,135
特 別 支 援 教 育 課	84,070,000	80,271,518	80,271,518	0	0	△ 3,798,482
人 権 教 育 課	39,334,000	346,917,829	47,135,226	231,525	299,551,078	7,801,226
体 育 学 校 安 全 課	150,068,000	108,423,810	108,423,810	0	0	△ 41,644,190
生 涯 学 習 課	39,970,000	27,345,600	27,345,600	0	0	△ 12,624,400
教 育 文 化 課	229,710,000	228,615,568	228,615,568	0	0	△ 1,094,432
文 化 の 森 振 興 本 部	584,971,000	360,952,887	360,952,887	0	0	△ 224,018,113
計	18,388,942,000	18,355,608,967	18,055,186,058	231,525	300,191,384	△ 333,755,942

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 比 較
教 育 政 策 課	1,400,403,000	1,388,321,557	0	12,081,443	12,081,443
コンプライアンス推進室	1,004,000	839,068	0	164,932	164,932
施 設 整 備 課	2,905,075,000	1,488,318,541	1,256,553,000	160,203,459	1,416,756,459
教 育 創 生 課	467,668,000	211,403,662	225,317,320	30,947,018	256,264,338
教 職 員 課	64,544,158,000	64,265,576,312	0	278,581,688	278,581,688
福 利 厚 生 課	8,304,722,000	8,100,932,842	0	203,789,158	203,789,158
学 校 教 育 課	2,506,002,000	2,465,440,709	0	40,561,291	40,561,291
特 別 支 援 教 育 課	160,569,000	148,395,049	0	12,173,951	12,173,951
人 権 教 育 課	143,314,000	140,025,986	0	3,288,014	3,288,014
体 育 学 校 安 全 課	216,996,000	168,866,841	0	48,129,159	48,129,159
生 涯 学 習 課	159,236,000	141,920,760	7,919,000	9,396,240	17,315,240
教 育 文 化 課	340,379,000	333,182,484	0	7,196,516	7,196,516
文 化 の 森 振 興 本 部	1,246,323,000	766,156,257	457,000,000	23,166,743	480,166,743
計	82,395,849,000	79,619,380,068	1,946,789,320	829,679,612	2,776,468,932

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
学 校 教 育 課	奨 学 金 貸 付 金 特 別 会 計	184,278,000	651,332,917	514,758,171	0	136,574,746	330,480,171
計		184,278,000	651,332,917	514,758,171	0	136,574,746	330,480,171

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
施 設 整 備 課	県 有 林 県 行 造 林 事 業 特 別 会 計	250,000	240,000	0	10,000	10,000
学 校 教 育 課	奨 学 金 貸 付 金 特 別 会 計	184,278,000	180,513,376	0	3,764,624	3,764,624
計		184,528,000	180,753,376	0	3,774,624	3,774,624